

医療法人 健生会
介護老人保健施設

令和元(2019)年 春号

Vol. 52



リハビリタウンくじし 広報誌

てとてとて

〒028-0014 岩手県久慈市旭町8-100-2 TEL: 0194-53-0056 FAX: 0194-52-8660
ホームページ: <http://rehabilitown-kujijimdo.com/> ぜひご覧下さい!!

～広報誌 てとてとて の由来～

利用者と家族・地域の皆さん・職員が手を携えて歩みましょうとの思いを込めて名付けました。

撮影場所：久慈市小久慈町 長内川と桜並木

～ 施設理念 ～

『利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で
質の高いサービス』を提供します。

施設方針

やさしさに出会う施設を
やすらぎに出会う施設を
生きがいに出会う施設を 目指しています。
医療・介護・福祉の人材育成に努めます。

Contents

- 施設長就任の挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- リハタン写真館・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 慰問紹介、トピックス各種委員会・・・・・・・・・・ 4
- 特別コラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 職員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6-7
- 二十歳の決意、夏祭り案内、編集後記・・・・・・・・ 8

広報誌「てとてとて」Vol.52

令和元(2019)年5月10日発行

発行責任者：叶 朋洋

編集・制作：広報委員会

施設長就任のご挨拶

医療法人 健生会 介護老人保健施設 リハビリタウンくじ

施設長 ほそやち 細谷地 あきら 昭

利用者の皆様、ご家族の皆様、はじめまして。

4月1日付で前任者の六本木義光先生に変わり、施設長に就任しました細谷地 昭と申します。

これまでは、中央病院（研修医）、山の上の久慈病院（産婦人科）、伊保内病院（内科）、二戸病院（産婦人科）、宮古病院（産婦人科）を経て、3年前に新しい久慈病院（総合診療科・地域医療科）に転勤しました。そこでは医学はもちろんですが、多職種のいろいろなことを勉強させていただきました。

私としては、今後も久慈に住んで、生涯久慈の皆さんとともに在りたいと思っていたところ、六本木先生が退職されるということを知り、さらに20年前の産婦人科医になったころからお世話になっている竹下理事長のお声かけもあり、今回の就任となりました。

介護老人保健施設で仕事をするのは初めてで、今日4月1日はあっという間に過ぎてしまいましたが、利用者さんの楽しそうな笑顔が拝見できました。病院とは違う、やすらいだ雰囲気味わいながらも、利用者さんのこれからの生活や健康、そして命にかかわる大切な仕事を頑張ろうと、決意を新たにしております。施設理念の「利用者様の尊厳を尊重し、安心安全で質の高いサービス」の提供を実現するために努力いたしますので、これからよろしく申し上げます。





リハタウン写真館

慰問紹介



1月13日、新年会のゲストとして「山根神楽保存会」の皆さんがお越しになり、踊りや歌を披露してくださいました。こちらの不手際で予定していたプログラムが中止になった際は、代替りの余興まで披露して頂き大変助かりました。お目出度い新年の行事に華を添えていただきありがとうございました。



リハビリタウンくじ TOPICS

委員会活動について

私たちの施設ではさまざまな委員会活動を行い、サービスの質の向上、また最新の介護・看護技術を積極的に取り入れています。今回はその委員会について、簡単な紹介をしていきます。

名称	活動目的・内容など
看取り委員会	施設での看取り指針を理解して多職種で共有し、終末期のご利用者さまの穏やかに幸せな看取りを実現することを目的としています。
人財育成委員会	職員の学習向上を図り、ご利用者さまへの質の高いサービスを提供する事を目的としています。さまざまな研修を企画、運営し、スキルアップを図っています。
安全対策委員会 (身体拘束・転倒・嚥下)	事故を未然に防止し、皆さまに安全に快適に過ごしていただけます。職員の事故防止対応能力やケアの質の向上を図ります。また、事故再発防止の周知活動を徹底します。精神的・身体的な拘束に対し、全面廃止に努めます。一人ひとりの利用者さまに適したケアが提供できるよう職員の能力を高め、快適に過ごせるように支援します。
感染対策委員会	感染症を未然に防止し、利用者さまの健康の維持・向上に努めます。職員の感染症に対する意識・知識技術・対策の質の向上を図り、利用者さまが安全に生活できるよう努めます。
給食委員会	「健康は食事から」をモットーに皆さまの食事生活の改善・向上に努めます。栄養バランス、水分摂取、四季の食事に取り組み、皆さまが美味しく、楽しく食事ができ、健康を維持・向上できるよう支援します。
行事委員会	レクリエーションを通じて、施設生活の中で楽しみを感じ、笑顔になって頂く事を目的としています。敬老会や夏祭り、新年会などを企画しています。
広報委員会	ご家族、地域の皆様に対し、施設及び施設内活動PRを行う事を目的とします。
褥瘡・排泄委員会	快適な生活を維持するため寝たきり、褥瘡の発生を防止します。職員の褥瘡や排泄に関する知識・対応・情報管理能力を向上させ、皆さまの快適な施設生活を支援します。
業務改善委員会	利用者さまに安全かつ良質なサービスを提供します。良質なサービス提供に必要な職員のスキルアップの支援、業務内容の見直し、設備・物品の設置など、施設全体の問題点を共有し、改善します。

特別コラム

なぜひとは集まり、集めるのか？

～ひとの集まりの場の活用～

リハビリテーション科長 作業療法士 外館 正幸

ひとは、自分が受け入れられたい、認められたいという集団への帰属意識と、わたしは「私」でありたいという個の意識という相反する思いがあります。そうした思いのなかで、ひとは、安心感を求めて集まり、他者に受け入れられることで安らぎを感じます。

パラレルな場とは？

従来の集団療法は、参加者を多く集め、凝集性を高めて共通の課題を行うのに対して、パラレルな場は、場を共有しながら、他者と同じことをしなくてもよい、集団としての課題や制約を受けず、自分の状態や目的に応じた利用ができ、いつだれが訪れても、わけへだてなく受け容れられる凝集性を高めない「ひとの集まりの場」を活用する治療・援助構造をいいます。

自分の状態や目的に応じた利用ができ、断続的な参加も保障されるパラレルな場をもちいる援助は、一般的な集団療法に比べて相互の影響性が穏やかなため緊張感が少ない。特に対人緊張の高い方にとって、さまざまな状態の人がそれぞれに過ごす姿や、援助にあたるスタッフの様子を自然に見聞きすることが、安心感をあたえる機会、他者との関わり方や距離の取り方を見て学ぶ自然な模倣の機会となります。

あるがままの自分を受け入れてくれる場は、必要以上に自分の緊張を高めず、やや退行した行動も受け入れてくれます。そして、徐々に適応しようとする行動を引きおこし、結果として有能感や自己肯定感を満たし、生活構築に向けた歩みを促します。わずかな支持と援助があれば、共に場を過ごす者同士の自然な交流も生まれ、自閉されていた活動性が適度に刺激され、主体的な行動が回復する機会となります。場が成熟すれば、ピア・サポート（peer support）が自然に生まれ、そうした自然な関係のなかで生まれる支えあいが、感情の修正体験となり、対人交流が改善される機会にもなります。

ひとりで音楽を聴いたり、絵を描いたり、手芸をしたりと、それぞれに自分の活動に取り組んでいるひとの集まり。それを見て過ごしているうちに、自分も何かしてみたくなり、活動している人に話しかけたり、スタッフに教えてほしいと言ってくる。

「ここに来るとほっとする」「何だかもう一度やれそう」。パラレルな場が育つには時間が必要です。時間が経過すれば場が成熟するわけではなく、場ができる目安は最低 2～3 年、一応安定した場になるのに 4～5 年かかると言われていています。いったん場が育つと、短期間で利用者が移り変わっても、その文化がまるで踏襲されるかのように機能します。(1)

いったん育ったパラレルな場の空間が消えないよう、大切にしたいものです。

文献 (1) 山根寛, OTR, PhD. (1999), パラレルな場の利用, 作業療法, 18, 118-125

なぜひとは集まる？

- 一人では生きることがむずかしい（社会をつくる動物の習性）
- 自分と似かよった仲間を求める（普遍的体験による安心感）
- 他人に受け入れられることで安心する（受容される体験と自己受容）
- 他人に認められることで自分を認める（他者からの承認と自己確認）
- 他人の役に立つことで喜びを感じる（愛他的行為による自己尊重）
- 自分を認めるものさしを求める（自己確認から自己評価）
- モデルを求める（模倣・修正による自己確立）
- 一人でできないことをする（協力、合同、共同…）





職員紹介インタビュー



- ①出身地 ②マイブーム ③大切にしていること ④最近の悩み事 ⑤この春始めたいこと ⑥一言どうぞ



らんば くみこ
乱場 久美子 さん
(調理師)



- ① 久慈
- ② You Tube で動物の面白い動画をみる。
- ③ 自分の時間（一番リラックスできるから）
- ④ 目がかすむこと。
- ⑥ よろしくお願ひします。



- ① 宇部町久喜
- ② 音楽鑑賞
- ③ 格言集
- ⑤ 断捨離
- ⑥ 入社して6カ月になりました。明るく、元気をモットーに頑張ります。



たかなり しょうこ
高成 招子 さん
(調理師)



なかみち ちもが
仲道 百花 さん
(介護員)

- ① 久慈市栄町
- ② 部屋にコロコロをかけること。
- ③ 睡眠（働き始めてから一番大切だと実感しているから）
- ④ 視力が低下したこと。
- ⑤ 貯金
- ⑥ つい最近まで施設広報誌「てとてとて」を「てくてくてく」だと勘違いしてました。これから一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。





- ① 下関伊郡普代村
- ② お笑いやバラエティー番組を見ること。
- ③ 仕事が始まったので、友達との遊ぶ時間
- ④ 車の駐車が全然できないこと。
- ⑤ カフェオレやコーヒーが飲めるようになりたい！
- ⑥ これからよろしくお願いします。



ささき みく
佐々木 美紅 さん
(介護員)



たかはし じゅんこ
高橋 純子 さん
(看護師)

- ① 久慈市
- ② 調味料、ドレッシング（わさび系）
- ③ 時間。人生折り返していると思うので。
- ④ 更年期なのか体が冷えること。
- ⑤ 体を動かすこと（土日のウォーキングとか…）
- ⑥ 47歳です。若くはありませんが元気です。よろしくお願いします。



- ① 九戸郡洋野町
- ② 入浴剤
- ③ 睡眠（健康のため）
- ④ 老眼、白髪
- ⑤ 白髪染め
- ⑥ 健康第一!!!!



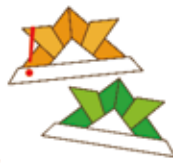
きくち あけみ
菊地 明美 さん
(介護員)



ほそや 昭 さん
(施設長・医師)

- ① 岩手県泉北（伊保内、軽米、二戸）。沢山引っ越しました。
- ② 趣味はパソコンや機械いじりです。アニメや漫画も好きです。
- ③ 皆さんの教えやアドバイス（人生1回きりだし、いろいろと覚えていきたいです。教えてもらうだけでなく恩返しも出来ればうれしいです）
- ④ なんか近くの文字が見えづらくなってきた（老眼？）
- ⑤ ダイエット
- ⑥ 六本木先生を見習って早く慣れるように頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

20歳の決意!



はしば みずき
橋場 瑞基 さん

当施設には今年晴れて大人の仲間入りをした新成人がいます。夢と希望に満ち溢れた新成人に、改めて二十歳の決意を聞いてみました。

初心忘るべ
からず。



編集 後記

平成から令和に元号が変わりとても盛り上がりましたね。こんなにも社会全体が明るく前向きに盛り上がるものなのだ…と改めて、元号が変わるという歴史的瞬間に立ち会えた気がしています。万葉集を典拠とする令和という元号には、“人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ”という願いが込められているそうです。戦争と高度成長期の昭和から、大きな2度の自然災害に見舞われた平成へ、そして令和へとバトンは渡されました。令和の時代はどんな立場でも「人」として一緒に格差のない分かり合える時代になってほしいものだとは心から祈るばかりです。◎

リハビリタウンくじ 夏祭り開催日決定!

と き：令和元年8月2日(金)

18時スタート

ところ：施設前広場



*内容等詳細については後日、ポスター、ホームページ等でお知らせします。

〇〇〇 行事委員会 〇〇〇

<問い合わせ先>



医療法人 健生会
介護老人保健施設

リハビリタウンくじ (ユニット館)

〒028-0014 岩手県久慈市旭町 8-100-2

TEL : 0194-53-0056(代)

FAX : 0194-52-8660

URL : <http://rehabilitown-kuji.jimdo.com/>



指定居宅介護支援事業所

TEL : 0194-53-6855

FAX : 0194-52-8660

訪問看護ステーション

TEL : 0194-75-3374

FAX : 0194-52-8660

☆当施設ではよりよいサービスを提供できるように職員一同、日々努力しています。

☆入所、通所サービス、また介護保険全般について、苦情・お困り事・ご質問等、また施設見学、サービス利用の相談等ございましたら、お気軽にご連絡ください。